

工事ID: 175205

STB GROUP合同会社 御中

御見積書



株式会社ユニタス

蒲田本店

〒144-0031

東京都大田区東蒲田2-21-4

OKビル2F

TEL:03-5744-3570 FAX:03-5744-3571

担当:星宮里桜 TEL:080-4334-4825



工事内容:	原状回復工事
物件名:	メゾンエレガンス (VACATION INN) 103号室
支払条件:	月末締め、翌月末払い
工事契約:	下記、記入欄に捺印の上返信
作成日:	2026/ 2/ 5 有効期限: 2026/ 3/ 5

御見積合計金額(税込) ￥957,000-

この度は、リペアを御利用頂きまして、誠に有難う御座います。
下記の通り御見積り致しましたので、御検討の程、宜しくお願い致します。

NO	種別	場所	規格・仕様	数量	単位	単価(税抜)	金額	備考
1	▼設備工事							
2	既設解体・運搬・処分		トイレ・ブロックキッチン・残置	1	式	¥55,000	¥55,000	
3	専用コンセント引き込み		トイレ・キッチン 露出(モール)	1	式	¥46,200	¥46,200	
4								
5	システムキッチン本体/クリナップコレティ		間口1650 IH2口	1	式	¥253,000	¥253,000	
6	キッチンパネル・施工キッド一式			1	式	¥37,400	¥37,400	
7	組立・取付施工費		分電盤からキッチンまで露出	1	式	¥214,500	¥214,500	
8								
9	トイレ本体/TOTO ZJ1			1	式	¥129,800	¥129,800	
10	取付施工費			1	式	¥37,400	¥37,400	
11								
12	エアコン本体/SHARP2.2kw			1	台	¥69,300	¥69,300	
13	取付施工費			1	式	¥27,500	¥27,500	
14								
15								
16	▼端数調整			1	式	¥-100	-¥100	
17								
18								
19								
20								
小計							¥870,000	
消費税(10%)							¥87,000	
合計							¥957,000	

【特記事項】

※スマートメーターの普及により、電気が通ってない場合がございます。ご契約状況をご確認下さい。

【お客様記入欄】

ご発注の際には、下記必要事項をご記入の上、Faxにてご返送をお願い致します。

発注日: 年 月 日 貴社名:

電気契約状況: 済 ・ 通電予定日(年 月 日)

Reクリーニング保証 (有 ・ 無)



ユニタスから

大切なお客様へ



UNITAS

Copyright © UNITAS Co.,Ltd. All Rights Reserved.

安心は、あなたの味方であることから始まります。



その会社、安心・安全ですか？

2022年4月1日以降に着工する、解体・改修工事を対象として、石綿に関する事前調査結果を、労働基準監督署・自治体に報告する制度がスタートしています。

【事前調査とは？】

建築物の事前調査は、**建築物石綿含有建材調査者** または日本アスベスト調査診断協会の登録者が行う必要があります。

(2023年10月1日から着工する工事に適用。ただし、それ以前でも資格者による調査を行うことが望ましいです。)



UNITAS

● 有資格者多数在籍中

※これからも全従業員取得に向け活動を行います。

事前調査結果の報告の対象となる工事・規模基準

以下に該当する工事は報告が必要です。(石綿が無い場合でも報告が必要です。)

図 1

工事の対象	工事の種類	報告対象となる範囲
全ての建築物 建築物に設ける 建築設備を含む	解体	解体部分の床面積の合計が 80 m ² 以上
	改修(※1)	請負金額が税込 100 万円以上

※1
建築物の改修工事とは、建築物に現存する材料に何らかの変更を加える工事であって、建築物の解体工事以外のものをいい、リフォーム、修繕、各種設備工事、塗装や外壁 補修等であって既存の躯体の一部の除去・切断・破砕・穿孔(穴開け)等を伴うものを含みます。

POINT
01

2022年4月1日以降の対象工事(図1)に関して、アスベストの調査・報告が義務化されます。

POINT
02

2023年10月1日より、上記の調査について、建築物含有建材調査者または、日本アスベスト調査診断協会の登録者のみ行うことができます。

POINT
03

調査記録の作成と3年間の保存

POINT
04

作業時の管理、確認、報告(発注者へ) ※ 報告書面に関しては3年間の保存

取り扱いには十分な 安全対策が必要

アスベスト（Asbestos）は、極めて細い鉱物繊維で、非常に耐火性が高く、断熱性や強度があります。これらの特性により、建築材料や工業製品に広く利用されてきました。



耐火性

火災に対して非常に頑丈で火の拡大を防ぐ効果がありました。



断熱性

冷暖房効率を高めることができます。外部の騒音を遮断する効果も。



強度と耐久性

長期にわたって耐久性を維持することができます。



絶縁性

電気配線などの隔離材としても利用され電気事故を防ぐ役割を果たします。

しかし、石綿は肺がんや中皮腫を発症する発がん性が問題となり、現在では、原則として製造・使用等が禁止されています。

アスベストによる健康被害

日本の建築現場において、アスベストの健康被害として主なものは以下のような病症があげられます。



アスベスト肺症

アスベストの繊維を吸い込むことにより、肺に炎症や繊維の蓄積が起こります。呼吸困難や咳、胸の痛みなどの症状が現れることがあります。

潜伏期間 **10**年程度



中皮腫

アスベストの繊維が腹膜や心膜に刺激を与え、がん細胞の発生を促進することで中皮腫という稀ながんが引き起こされる可能性があります。

潜伏期間 **40**年程度



肺がん

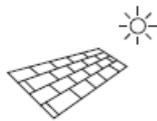
アスベストの繊維が肺に蓄積することで、肺がんの発生リスクが高まる可能性があります。

潜伏期間 **20-30**年程度

これらのアスベストによる健康被害は、アスベストを取り扱う建築工事の労働者や近隣の住民などに影響を及ぼす可能性があります。特に建築解体工事やアスベスト含有製品を取り扱う作業現場では、アスベスト繊維が飛散することによるリスクが高まります。したがって、アスベストの取り扱いには十分な安全対策が必要とされており、厚生労働省などが定めるガイドラインに従った作業が求められています。

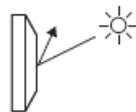
こんなところに使われている アスベスト

建築工事において、アスベストはさまざまな部位や材料に多く使われていました。



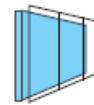
屋根材

アスベストは耐火性が高く、耐候性にも優れていたため、屋根材として頻繁に使用。



外壁材

アスベストの繊維が含まれた外壁材は、耐久性と断熱性を向上させるために使用。



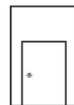
防音・断熱材

建物の内部の防音・断熱材として使用。



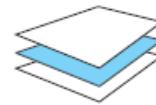
配管材

耐久性が高く、腐食に強かったため、配管や暖房システムに広く利用された。



防火扉・防火壁

耐火性が高いため、防火扉や防火壁の構成要素として採用される。

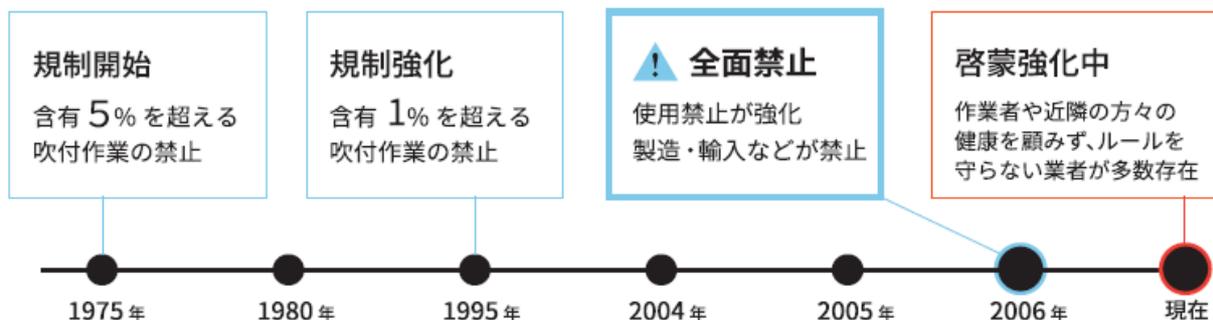


表装材・ボード材

その耐火性から、スレートボード、石こうボード、ケイカル板、壁紙(クロス)にも使用。

建材に関する規制

2006年以前の建物にはアスベストが使用されている可能性があります。



業界全体の協力体制で 社会へ人へ安心・安全を。

全ての法令に従い、安心・安全のもと工事を進めていきます

CHECK
01

石綿含有建材調査者の拡充

CHECK
02

事前調査、作業報告のスピーディーな提出

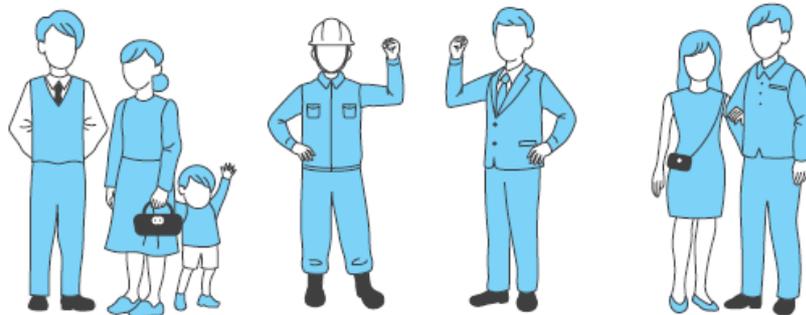
CHECK
03

アスベスト作業管理の強化 ※今後全社員資格取得予定

CHECK
04

法令を守って、より安心・安全に

協力体制で社会へ人へ
安心・安全な住まいへと
一緒に変えていきましょう。



株式会社ユニタスは世界1クリーンな建設会社を目指します!